

「百歳まで生きる」が当たり前の時代、全国の100歳以上の人口は昨年6万7千人余りとなり、30年後の2050年には53万人を超えると予想されています。医療の進歩や健康志向が高まる一方で、OECDの報告書などは、日本の「医療の質」は、世界の水準から劣っていると指摘しています。プライマリ・ケア(総合診療)の観点から日本の医療を考えます。

適切な医療とは

II MASAKO

井伊 雅子 氏

一橋大学国際・公共政策大学院 教授

集団健診での胸部エックス線検査—これは本当に必要でしょうか。メリットばかり強調され、デメリットが説明されないがん検診など、問題は山積しています。日本の過剰医療(そして過少医療も)が起こりやすい背景と、未来の医療制度について分析します。



ファミリードクター イギリスの医療制度と比較して

SASAE RYUICHIRO

佐々江 龍一郎 氏

NTT東日本関東病院総合診療科
総合診療医

イギリスはいまも医療が自己負担無料で提供され、しかも、医療者に費用対効果の考え方が徹底的にトレーニングされています。日英のプライマリ・ケアの違いを熟知する気鋭の総合診療専門医が、日本の医療改革に迫ります。



2019年 **6月18日** 火

18:30 ~ 20:30 如水会館2F オリオンルーム 参加費 無料

お申込み

如水会公式ホームページから ▶ 講演会・セミナー
<https://www.supportyou.jp/josui/form/192/>
 FAXから ▶ 03-3262-2150
 (講座名、お名前、ふりがな、電話番号を明記ください)



↑携帯QRコード

お問合せ

一般社団法人如水会
 TEL: 03-3262-0126
 e-mail: seminar@josuikai-office.or.jp

一橋大学開放講座は、広く一般に開放された講演会です。皆様のお申込みをお待ち申し上げます。

人生百歳時代
医療の使い方